

2019年度 「グローバル人材育成事業」 実施報告

1. グローバル人材育成講座

従来の形式を踏襲し、基礎編・実践編（国際協力コース、経済活動コース）の2部構成で6月に開講した。

基礎編ではマクロな視点から日本経済のグローバル化と日本の国際貢献についての基礎知識を講義とワークショップで学習し、実践編ではミクロな視点から企業の海外進出や国際協力の具体例をケーススタディで行った。

1) 基礎編

【受講人数・内訳】

受講学生（6大学・27名／定員20名）

＊大学別：大阪大学2名／大阪府立大学5名／大阪工業大学1名／大阪女学院大学3名
近畿大学15名／相愛大学1名

学年別：1回生 8名／2回生 10名／3回生 5名／4回生 4名

【実施スケジュール・内容】

第1回 6/1（土） 13：30～16：30	体験型で学ぶ 社会課題と自分の生き方	講師 山本 佳史 氏 一般社団法人ソーシャルギルド 代表 協力：（公財）太平洋人材交流センター
	環境問題、紛争、経済格差、人権問題など、安全・安心できる平和な社会づくりを達成するには、未だ様々な課題が山積しています。みなさんも、TVやインターネット、新聞などを通じて、こうした世界の諸問題を認識されていると思います。国連が2015年9月に全会一致で採択した「持続可能な開発のための目標（SDGs）」も、その課題解決に向けた大きな動きのひとつです。この講座では、カードゲームや体験型のワークを通じて、自分たちが暮らすこの地域社会から世界の諸問題にどう関わっているのか、近年の潮流も交えながら、ビジネス・パブリックそれぞれの視点から求められるグローバル人材について学び、考える機会とします。世界の問題にどう関わっていくかは、多種多様。楽しみながら一緒にディスカッションしましょう。	
第2回 6/2（日） 13：30～16：30	グローバル化が日本に与えた影響 -経済学の視点から-	講師 安孫子 勇一 氏 近畿大学 経済学部 教授
	日本経済は、高度経済成長期には急速に発展しましたが、1990年代以降、グローバル化や世界の少子高齢化の進行により、勢いを失いました。今日では、グローバルな視点から考えることが大切な時代になってきたことを、経済面からわかりやすく解説します。	

★1回のみのお受講も可

基礎編 講座の様子



カードゲームを使ってSDGsを学ぶ！



経済学の視点からグローバルを学ぶ



2) 実践編

国際協力コース

【参加人数・内訳】

参加学生 (10 大学・18 名 延べ 35 名/定員各日 20 名)

* 大学別：大阪大学 6 名 (うち留・中国 1 名) /大阪教育大学 2 名/大阪府立大学 2 名
 追手門学院大学 1 名 (うち留・中国 1 名) 大阪工業大学 2 名/大阪産業大学 1 名
 大阪女学院大学 1 名/大阪成蹊大学 1 名/大阪人間科学大学 1 名/近畿大学 1 名
 学年別：1 回生 4 名/2 回生 6 名/3 回生 1 名/4 回生 2 名
 院 1 回生 1 名/その他 2 名

【実施スケジュール・内容】

6/10 (月) ~12 (水) 18:00-21:00	2015 年に国連で採択された SDGs (持続可能な開発目標) は、17 のゴールから構成される国際目標です。2025 年に開催の決定した大阪・関西万博のテーマ「いのち輝く未来社会のデザイン」とも理念が合致するもので、開催都市である大阪では、SDGs の取組みを加速させていく必要があります。全世界共通の国際目標である SDGs は、身近な課題と大きく関係しています。本講座は、「SDGs の自分事化」をテーマに、日常生活と国際社会との関係、社会課題の相互関係、課題解決における協力・連携の重要性等について理解を深め、SDGs を通じた課題発見・解決スキルを身につけます。	
	第 1 回：6/10 (月) テーマ：SDGs のゴールと自分事化 1. 講義 (SDGs の概要、ゴールとアクション) 2. ワークショップ 第 2 回：6/11 (火) テーマ：SDGs のゴールの相互関係 1. 講義 (相乗効果とトレードオフ) 2. ワークショップ 第 3 回：6/12 (水) テーマ：SDG とパートナーシップ 1. 講義 (協力することの重要性、協力の在り方) 2. ワークショップ	講師 富永 達也 氏 大阪府 政策企画部 企画室計画課 副主査 ゲスト講師 < 第 1 回 ゲストスピーカー > 一般社団法人 2025 年日本国際博覧会協会 企画局 戦略事業部 戦略事業課 係長 今村 治世 氏 < 第 2 回 ゲストスピーカー > 四條畷市 マーケティング監 西垣内 渉 氏 < 第 3 回 ゲストスピーカー > WAKAZO 代表 大阪大学 医学部 薬王 俊成さん WAKAZO メンバー 兵庫医科大学 山田 和輝さん

★1 回ずつの受講も可

実践編（国際協力コース）講座の様子



講師陣



始めて会った仲間との交流！



経済活動コース

【参加人数・内訳】

参加学生（6大学・15名／定員20名）

*大学別：大阪大学8名（うち留・中国1名）／大阪府立大学3名／大阪工業大学1名
大阪産業大学1名／大阪女学院大学1名／阪南大学1名

学年別：1回生 4名／2回生 4名／3回生 0名／4回生 4名／院1回生 1名
その他 2名

【実施スケジュール・内容】

	<p>「グローバルな視野でビジネスを行う場面では何が求められるのか」という課題を考察する3日間コースです。商社、メーカーの海外事業を経て、現在日本企業の海外展開コンサルティングを行う講師の実体験やリアルなビジネスシーンに基づいたケーススタディを使いながら、ディスカッションや講義を交えた参加型のプログラムで進行していきます。</p> <p>また、後半では「グローバル人材を目指すためのスキルアップの方法」についても学びます。視野を広げたい人、多様な考えを持つ人と交流したい人にもお勧めです。</p>	
6/15（土）・ 16（日）・ 22（土） 13:30-17:00	<p>第1回：6/15（土）</p> <ol style="list-style-type: none">1. ケース「あなたならどうする？」～グローバルビジネスの戦略決定～2. ワーク「グローバルビジネスの創造」～SDGsのビジネス活用とアイデアの創造～ <p>第2回：6/16（日）</p> <ol style="list-style-type: none">1. ケース「グローバル・コミュニケーションの成功と失敗の分岐点」2. ワーク「グローバル人材のキャリアプラン」 <p>～ビジネスでグローバルに活躍するための経験と展望の棚卸し～</p> <p>第3回：6/22（土）</p> <ol style="list-style-type: none">1. ワーク「わたしたちの考える（目指す）グローバル人材とは」 <p>～定義、社会ニーズ、活躍のフィールドを考察する～</p> <ol style="list-style-type: none">2. プレゼンテーションと全体総括	<p>講 師</p> <p>有岡 義洋 氏 株式会社ジームス・アソシエイツ代表取締役社長</p> <p>協力： (公財)太平洋人材交流センター</p>

★要3回連続受講

実践編（経済活動コース）講座の様子



2. 大阪の企業見学ツアー

国内学生・留学生がそれぞれ異なった文化の立ち位置から見方を学び、「グローバル」の一端に触れ、世界への関心・視野を広げることを目的としている。

2019年度は、従来実施の「大阪のまちあるき」＋「在阪企業の工場見学」＋「アイデアソン」(アイデア＋マラソン)のうち、「在阪企業の工場見学」のみ実施した。

(公社)関西経済連合会の協力を得て、阪神地区大学国際化推進ネットワーク(大阪大学、関西大学、関西学院大学による国際化を目的とするネットワーク、以下阪神ネットと記載)と共催し、事業の効率化を図った。

【参加人数・内訳】

参加学生(6大学・10名/定員20名)

*大学別:大阪大*2/大阪市立大1/大阪府立大2/大工大2/関西大1/関西学院大*2

*留学生国別:中国3/韓国2/台湾1/ベトナム1/パキスタン1/エジプト1/フィンランド1

(※ … 阪神ネットからの申込)

【実施スケジュール・内容】

留学生と国内学生がグループになって、グローバルに展開する企業を訪問し、大阪のものづくりの現場の実態を学び、国によっての感じ方、捉え方の違いを確かめます。		
11月20日(水) 13:30~16:30	大阪の企業見学ツアー ・企業概要説明 ・工場見学 ・Q&A	【訪問企業】 株式会社 丸エム製作所(関経連紹介)
11月22日(金) 13:00~16:00		【訪問企業】 カワソーテクセル株式会社(関経連紹介)



株式会社 丸エム製作所



カワソーテクセル株式会社